



右馬允だま

今年はいろいろが全て早く来ましたね。雪も12月に入って1月2月頃降るような本格的な雪が横なふりにしんしんと降る様は少し恐ろしかった。雪荒れの日も何日も続いておりました。このころは青い空。にこにこ顔のお陽様が暖かく明るくしてくれています。澄みわたる夜空にキラキラ光るお星様は本当にきれいな。そしてその分朝の寒さかきつたり。もう少しもう少しと暖かた寝床からなかなか起き出らんない私です。隣りの正介さんは3:00 A.M.頃になるとムクッと起きわがさき登りに行ってくるので。といていとも容易くふとんから飛び出て行きます。喧ましい。私には絶対あんなにとまきません。何が違うのかな……食に対するこだわりが違うんでしょう。まじ。

庭は花のふとふりありません。ワ〜かわいい！と思ってみるとは晩秋に咲くホトトギスの枯花。ガクアツサイ。シヨウマの類々それらとてと素敵です。野バラの赤い裏もいいですね。以前は遠出をしてつるうめもときを高い処から力ずくで採ったり松ぼっくりを拾ったりして玄関やお部屋に飾りましたが。そういうことがなくなりましたね。去年夢中になったツクバネ。残念ながら

今年はずらず終いました。

師走は日か起るか如く経て早や28日。毎年この日はお餅つきと決まっています。年神様と御霊様にお供えする大きな鏡餅2。水神様、各お蔵の前には、鉄砲州のお稲荷様。家の中の各神棚にお供えする小さな鏡餅10。それに雑煮用。お汁物用の切り餅、昔は母と三人でワイワイやっていた。今は正介さんと二人でバタバタやります。最後の片づけエシワからお餅をくずして梅の木やもみじの枝にぶっつけてお餅の花を咲かせ。それとにすりに切り玄関に飾ります。色をつけてピンクのお花にしてもいいですが。そのまの白とよく梅の花が咲いたかのようです。明日はここには南天、松竹を足してお正月のお花が完成します。しめ飾りは正介さんの仕事(明日ハッキリ朝から来る長男と一緒にやるかな)。最後は御節料理。3/日です。暮れからお正月のお客様。今年は少なくて残念ですが。いつものようにしっかりと準備します。友子母も張り切ってます。おたつきは完。これからおたます。昆布巻きと道みます。今日はしっかりと庭の清掃をしておきました。新しい年を迎える時というのは心がけて厳粛に、厳粛に。そうすると形も整っていくような気がします。

新しい年を迎える毎に感受性が失くなって悲しい現実と向い合っています。これをどうにかしたい。来年の私のテーマです。皆様はとんぱ一年にしたいですか。天災・人災の少ない、いい年が来ますように。